

プロジェクトをコール スタジオ 10.5 からコール スタジオ 11.0 にインポートするか、またはスタジオ 11.5 に問い合わせることが不可能な場合 CVP コール スタジオ問題を解決して下さい

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[問題](#)

[エラー メッセージ](#)

[考えられる原因](#)

[解決策](#)

[推奨処置](#)

概要

プロジェクトをコール スタジオ 10.5 からコール スタジオ 11.0 にインポートするか、またはスタジオ 11.5 に問い合わせることが不可能なときこの資料に Cisco Unified Customer Voice Portal (CVP) コール スタジオ問題を解決する方法を記述されています。

前提条件

要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- CVP コール スタジオ
- CVP コール サーバ

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づくものです。

- CVP サーバ 11.5
- CVP コール スタジオ 11.5

問題

コール スタジオ スクリプトはコール スタジオ バージョン 10.5 で開発されました。それが CallStudio バージョン 11.0/11.5 で、少数のスクリプトのためにインポートされるとき、失敗するエラー メッセージを表示されるインポートすれば。

エラー メッセージ

このエラーメッセージはコール スタジオ スクリプトがインポートされて「失敗されるコール スタジオ プロジェクト インポートと示します: プロジェクトは主要なフローで別の要素と同じ名前のコール要素の開始するが含まれています。コール スタジオ 10.5(1) から前に、コール要素名の開始するはユニークである必要があります。コール スタジオの前のバージョンを使用して名前を変更し」、再試行して下さい。

考えられる原因

スタジオ 11.0 に、要素「コールの開始する」要素と同じ名前を持つことができます前に問い合わせないで下さい。

これは同じを可能にするのが常であったより古いアプリケーションのインポートについては表示されることが出来るエラーメッセージの根本的な原因です。

解決策

推奨処置

ステップ 1.規則的なプロジェクト (ないコール スタジオ プロジェクト) としてコール スタジオ 11.5 に問題となるプロジェクトをインポートして下さい。プロジェクトは正常にインポートされます。

ステップ 2.アプリケーションの開始するのコール要素の名前を搜して下さい。

ステップ 3 Import エラーの根本的な原因であるアプリケーションのあらゆるページのその複数の発生を見つける場合。

ステップ 4 メイン ページで、開始するのコール要素の横の New ページ エントリ要素を作成して下さい。

ステップ 5.開始するのコール要素ポイントにその同じ要素をこの新しい要素の終了状態を指して下さい。

ステップ 6 ページ エントリ コネクタの発生をしま、同じ名前を、メイン ページで作成される New ページ エントリ要素を指す開始するのコール要素と持っています。

ステップ 7 アプリケーションはコール スタジオ 11.0/11.5、保存と現在互換性があり、それをエクスポートします。

ステップ 8.インポートされるプロジェクトを削除し、既存のコール スタジオ プロジェクトとして再インポートして下さい。

注: この問題 [CSCvb95979](#) は 問題のために開きました。